

# 数字カードを用いた遊びの場面において、整数と小数の減法の計算を用いて、小数の大きさを考察することができる児童

こんな姿を  
目指したい!!



クローズアップ  
する設問

6.37と3.76のどちらの方が5に近いかを調べるために、下の㉠と㉡のひき算をします。

それぞれの計算の答えを書きましょう。

㉠  $6.37 - 5$

㉡  $5 - 3.76$

数字カードを用いた遊びの場面において、  
小数の大きさを考察するために、整数と  
小数の減法の計算をする問題

3

(2) たいがさんたちは、【ルール2】で遊ぶことにしました。

【ルール2】

(2)

①引いたカード3枚すべてを、□に当てはめて小数をつくります。

□.□□

② 5に近い数をつくった方が、勝ちです。

ひまりさんは、**3** **6** **7** を引きました。



ひまり

どちらの方が5に近いのかな。

**6** **3** **7**

**3** **7** **6**

特徴的な  
解答類型

この問題に対して、次のような考えをもつ  
児童がいました。



㉠の答えは、1.37で、  
㉡の答えは、2.76です。

※解答類型3



この問題に対して、児童がこのように考えるようになったきっかけや理由を想像してみましょう。

A この児童は、問題をどう捉えたのだろうか？

B この児童に、授業の中でどうアプローチしますか？



## 授業の改善・充実に向けた説明会 I への参加にあたって

- 小学校算数では、大問3(2)を取り上げて説明します。
- 下の二次元コードを読み取ると、国立教育政策研究所HPに掲載されている「全国学力・学習状況調査**解説資料**小学校算数」のPDFを閲覧することができます。
- 当該**解説資料**のP.35～52(PDF上ではP.37～P.54)に、今回取り上げる大問3について解説されていますので、ご一読ください。



[https://www.nier.go.jp/26chousa/pdf/26kaisetsu\\_shou\\_sansuu\\_kkykf.pdf](https://www.nier.go.jp/26chousa/pdf/26kaisetsu_shou_sansuu_kkykf.pdf)

